

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL http://www.jaichi.jp TEL(052)916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2012. 10. 10
No.1057

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

福祉予算削るな!
10・28 愛知県民集会

とき 10月28日(日)10:00
ところ 名古屋市中区・若宮広場



公務員攻撃をはね返し、住民が主人公の行政を、と山本委員長(蒲郡)



「学習を力に」で職場討議(半田)

いよいよ
本番

くらしを守るたたかい 切実な思い 実現へ

地域へ出て 共同の運動広げ

蒲郡市

10月1日に行われた、蒲郡市職(本庁職場)の職場討議では、組合員から、「退職不補充で慢性的な人員不足、仕事の負担も重くなり、職場の人間関係にも悪影響をおよぼしている」、「この10数年で150万円も賃金があがっており、仕事にも意気が上がらない」、「景気の悪循環は、雇用不安や低賃金が大なる原因だ。労働者・国民に足

山本委員長は、説明や討論のなかで、「蒲郡では1998年から今までに23%も賃金が引き下げられた。国家公務員の退職金カットも国会の動向次第だが、政権が変わっても強行してくるだろう。違憲の7・8%の賃金カット分も財務省は、地方交付税に反映させようとしている」と指摘。その上で、「要求実現のためにはどうすればいいのか。橋下の言っている『道州制』や大連合を叫ぶ民主・自民・公明の談合3兄弟では、大企業優遇、アメリカカ

追従の路線は変わらない。公務員攻撃をはね返し、住民が主人公の行政を実現するために、国民・労働者のための政治に変えていくことが重要」と強調し、春闘でも地域へ出て、民間の仲間と団結を強める大切さを強調しました。蒲郡市職は、9月27日から10月17日、17回にわたり各分会で学習・対話をすすめています。12日に、代議員会で秋季年末闘争での要求を確立。15日に要求書を提出し、いよいよくらし守るたたかいは本番です。

つくるうー！みんなが 安心して働ける職場を

職場集会・アンケート 組合員の思い大切に

田職
半市

10月3日、半田市職は秋季年末闘争に向けた職場学習会を開催し、本庁の組合員を中心に14人が参加しました。

まず熊谷副委員長が講師

をつとめ、「学習を力に」をもとにして、臨時特例法による賃下げや退職不補充による長時間残業など、公務員職場を取りまく問題について解説。9月25日の市職の定期大会で確認された23項目の賃金確定要求書案について、今年から新たに付け加えられた、55歳超職員の見給・昇格制度の改悪阻止、国家公務員の退職手当削減の廃止、などの項目を中心に説明を行いました。

また学習会の中で行われた職場アンケートでも、「子どもが大学生で学費が必要だが、給料を抑制され

生活が苦しい」、「仕事量も限界。上司から残業時間が多いと言われつつも、ことできず、持ち帰りやサービス残業になる」、「窓口業務のある職場なので、昼当番もあり休暇もとりにくい。人を増やしてほしい」、など切実な要望が続々と寄せられました。10月5日には、組合員の思いが詰まった要求書が当局へ提出されます。

悪政阻止、公務公共サービス拡充、国民諸要求実現

11・2 全県労働者決起集会



職場に安全衛生法を
健康確保は最低限の権利です

2012年度 自治体に働く職員の 安全衛生研修会

とき 11月8日(木) 13:30~17:00
ところ 金山・労働会館東館ホール

第1講義
「労働安全衛生法の基礎知識と活用の仕方」
伊藤 敏彰氏(愛知労働局地方産業安全専門官)

第2講義
「メンタルヘルスの要因と対策、復職支援と再発防止のために」
藤田 定氏(刈谷豊田総合病院 東分院顧問)

※お申し込みは県本部までお願いします。

「言いたい劇場」

小菅りや子



セット共済 安くて安心

自治労連 掛金 1790円/月 → 病氣入院 5000円/1日

新入職員 13名全員加入

豊橋

10月採用で欠員補充 粘り強い交渉で獲得



「新しいなかまを労働組合は心から歓迎します」。

10月1日、欠員補充で配属された13人の新入職員へ組合の長坂委員長から歓迎のあいさつが送られました。

豊橋市職労はこの間、産休・育児職員の代替要員や土木職での欠員、毎日深夜まで残業となる職場などに対して正規職員での補充を行うよう、当局を追求してきました。職場の問題や仕事の改善を含め、あらゆることを組合と当局で話し合い解決を図るなど、日常的なとりくみで信頼が厚い豊橋市職労は、粘り強い交渉の結果、10月より13人の採用を勝ちとりました。10月にこれだけの人数を採用することは全国的にも珍しく、とくに事務職の10月採用は、豊橋市役所が今の試験制度になってからは初めてのことで、

長坂委員長が新入職員に対して、労使交渉や公務員バッシングをはね返すと、くみ、専門職の初任給引き上げなど、労働組合の役割を説明。そして今回の10月採用を勝ちとった労働組合のがんばりに触れ、「これからみなさんが何十年と元気に働いていける職場をつくりましょう。ぜひみなさんに組合に入ってもらい、一緒にがんばっていただきたい」と熱く語りかけ、新入職員は真剣なまなざしで話に耳を傾けます。

また組合から助け合いの共済説明や、青年部から学習会や楽しい交流会のお誘いなど、なごやかな雰囲気ですすむ組合説明会。委員長や若い先輩の熱意が伝わり、13人全員が組合に加入、フレッシュな力がさらに豊橋を盛り上げます。



組織拡大月間成功させよう

9月27日、愛労連は労働会館東館で、2012年秋の組織拡大決起集会を開催。10月にせまった組織拡大月間を、全組織・全組合員参加で成功させようと55人が参加しました。

開会あいさつで榎松議長は、「組合を必要としている人は多い。職場だけに留まらず、外へと共同を広げよう」と呼びかけました。記念講演は、全医労愛知

地区協議会の長尾実書記長が「145ヶ月連続拡大で純増を勝ちとった全医労のたたかい」と題して講演。「行動しなければ組合員は増えない。みんなで増やす」という意思統一を職場で行おう」と拡大に向けた組織的とりくみの重要性を強調しました。その後、未組織職場への対策強化など行動提起がされました。

共同広げ仲間を増やそう

愛労連 組織拡大決起集会

新入職員を 岩倉

あたたかく歓迎

岩倉市役所にも10月1日より、3人の新入職員が採用されました。岩倉市職は

早速、歓迎会としてカラオケパーティーを10月5日に開催。市職の組合員みんなで温かく迎え入れ、新しい仲間3人全員が組合に加入しました。

運営全てにかかわる 学校の“何でも屋さん”



ひょっこり 職場訪問

名古屋市立 千代田橋小学校 学校事務

千種区と守山区の境を流れる矢田川に架けられた橋に校名が由来する、名古屋市立千代田橋小学校。集合住宅や大型スーパーなど活気あふれる建物にかこまれていきます。今回は、この学校が円滑に回るよう日々努力する、学校事務職員さんを訪ねました。

「ひょっこり」といって、細かい仕事の集合体が学校事務かな」と語るの、青木敬介さん。文書管理や給与事務、予算管理や備品調達、並べればまだまだ出てくる仕事の種類。「ガラスが割れた」「授業で使うマジックはどれがいい？」など相談が寄

せられる一方で、「先生の給与データをつくらなくちゃ」「限られた予算で何を買おうか」と日々、学校運営全般にわたる業務に忙しく駆け回っています。「先生とは違う角度から学校を、そして教育を支えていくことができる仕事です」とやりがい語る青木さんの職場には、今日もグ

▼「ひょっこり職場訪問」では、取材させていただける職場を募集中です。県本部教宣部までご連絡をお願いします。

- 半田市職 (9月25日)
- 執行委員長 齊藤 節男
 - 副執行委員長 熊谷 弘
 - 書記 鈴木 孝雄

- 一宮市労組 (9月26日)
- 執行委員長 平山 勝子
 - 副執行委員長 渡辺 利雄
 - 書記 柳 進

- 瀬戸市職労 (10月2日)
- 執行委員長 遠藤 勇
 - 副執行委員長 戸田くみ子
 - 書記 和久井一義
 - 書記次長 上四元直樹

しっかり学んで元気いっぱい!

自治労連あいち組合役員学校

とき 10月27日(土)13:30~17:00
10月28日(日)9:00~12:00

ところ 1日目 東別院会館「梓」
2日目 労働会館本館 第4・5会議室

■1日目

- 第1講義「労働組合の基礎知識」 講師:吉田 豊氏(愛知学習協会会長)
- 第2講義「住民の幸せを願う自治体労働者論」 講師:久保 貴裕氏(自治労連本部中央執行委員)

■2日目

- 第3講義「権利とは何か。基礎から学ぼう」 講師:黒島 英和氏(愛労連労働相談センター所長)
- 第4講義「職場からすすめる労働安全衛生活動」 講師:吉川 正春氏(愛知健康センター事務局次長)

◆参加対象:単組4役と30代40代単組役員など
※学びたい人、すべてが対象です。
お申し込みは県本部までお願いします。

- 武豊町職労 (9月27日)
- 執行委員長 小泉 勇志
 - 副執行委員長 大木真梨子
 - 書記 渡辺 竜二
 - 書記次長 藤本 優二
 - 書記 白井 俊
- 新城市職労 (9月28日)
- 執行委員長 中村やよい
 - 副執行委員長 中野みさ子
 - 書記 栗原めぐみ
 - 書記次長 柴田 大和
- 西尾市職 (9月29日)
- 執行委員長 柵木 史紀
 - 副執行委員長 築瀬 貴央
 - 書記 市川京之助